

---

ALAXALA AX8300S

ハードウェア取扱説明書

## 訂正資料

AX83S-H001-80 対応版

## ■はじめに

このマニュアルは、AX8300S ハードウェア取扱説明書の訂正内容について説明するものです。

本装置をご使用になる時は、この資料を必ずお読みください。

このマニュアルの対象となるマニュアル一覧を以下に示します。

マニュアル名	マニュアル番号	発行
ALAXALA AX8300 ハードウェア取扱説明書	AX83S-H001-80	2020年12月

## ■輸出時の注意

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。

なお、不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

## ■商標一覧

- ・ Ethernet は、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- ・ イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- ・ その他、各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

## ■マニュアルはよく読み、保管してください。

製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

本マニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

## ■ご注意

本マニュアルの内容については、改良のため、予告なく変更する場合があります。

## ■お知らせ

本マニュアルに準じないで本製品を運用した結果については責任を負いません。

あらかじめご了承ください。

## ■発行

2021年 8月 (第1版)

## ■著作権

All Rights Reserved, Copyright (C), 2021, ALAXALA Networks Corp.

# 目次

---

4 機器の設置.....	4
4.12 電源の投入と切断.....	5

## 4 機器の設置

## 4.12 電源の投入と切断

### (1) 電源の投入

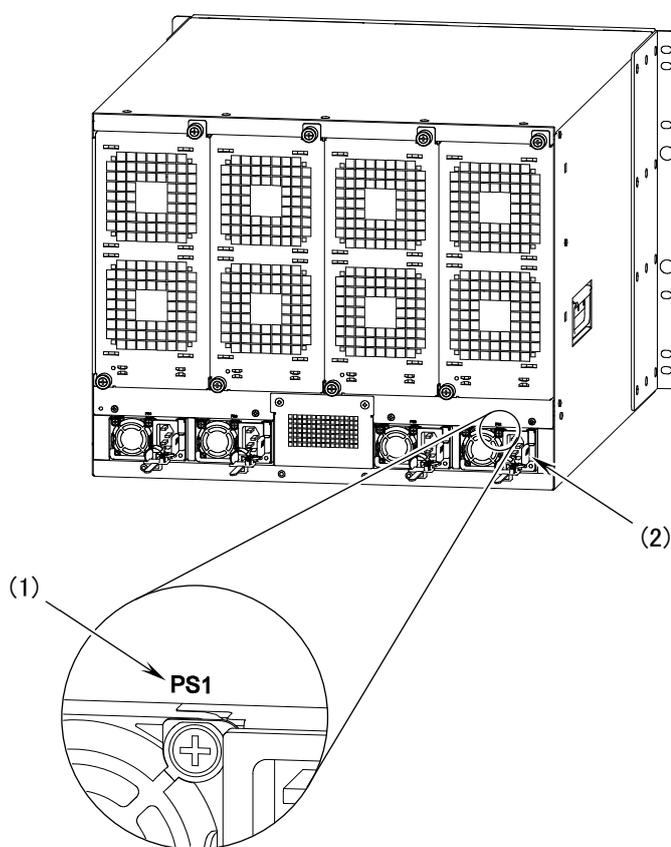
追加

【ステップ1】と【ステップ3】にNOTE 追加

#### 【ステップ1】

電源機構が正しい位置に搭載されているか確認します。

図4-49 電源機構搭載位置の確認



(1) 電源機構のロット番号

(2) 電源機構

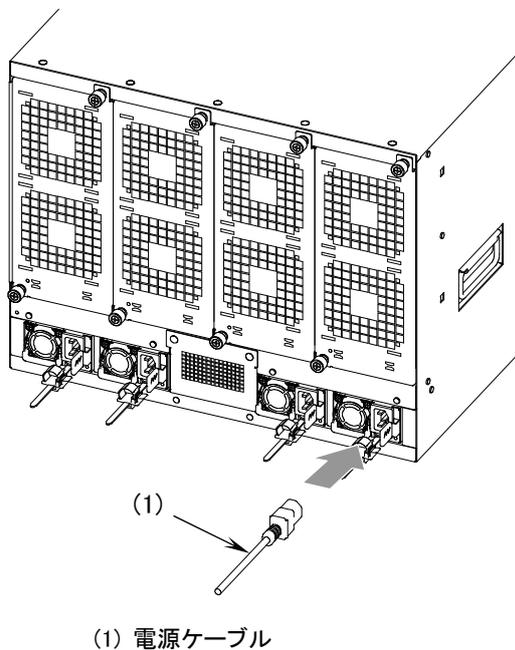
## NOTE

電源機構の搭載位置および搭載数については「1.1.1 AX8304S」または「1.1.2 AX8308S」の「(3) 電源機構の搭載数」を参照してください。

## 【ステップ 2】

電源機構に電源ケーブルを取り付けます（詳細は「4.5 電源ケーブルの取り付けと取り外し」を参照してください）。

図4-50 電源の投入



## NOTE

上図はPS-A41の例です。PS-A42、PS-D42およびPS-D41の場合も同様の手順で行なってください。

## 【ステップ 3】

- AC 電源機構を搭載している場合  
電源プラグコンセントに差し込みます。
- DC 電源機構を搭載している場合  
分電盤のブレーカを ON します。

## NOTE

電源を投入する場合、最初の 1 つを投入したときから、すべて投入するまでの時間を 30 秒以内で行なってください。所定の時間を過ぎると、基本制御機構が電源の異常を検出して、正しく起動が行われません。所定の時間内に搭載しているすべての電源機構に電源を投入してください。

---

## NOTE

AX8308Sでは装置に電源が投入されると、電源ケーブルを接続していない電源機構のファンも回転します。

---

---

## NOTE

電源を切断して再度投入する場合は、2秒以上間隔をあけてください。

---